

豊橋西高等学校では、本年度の基本目標を「明るい未来を切り開くために、大いに学び、大いに鍛え、心豊かな活力ある生徒の育成」、「安全・安心で信頼される学校を目指し、日々努力を続ける活気ある学校づくりの推進」と定め、分野別に重点目標を設定し、その達成を目指して努力してきました。年度末にあたり、2学期末に実施しましたアンケート結果（教職員・生徒・保護者）と、中学校の先生方や学校評議員の方々の御意見を踏まえて、この1年間の取組の成果と反省をまとめました。（四角枠内は本年度重点目標です）

### 〈学習指導〉～学習習慣の確立と学力向上を目指して～

#### ○ 家庭学習を定着・増加させる。

学習時間の調査では、特に2年生の学習時間が他学年に比べて少ない傾向が見られた。これは例年見られる傾向であるが、学習内容が難しくなってくる時期でもあるので、学習への意欲を高めていく方法を検討していきたい。

家庭学習に関するアンケート結果からは、課題の学習は自宅ですが、小テストの学習は学校でしているという生徒の実態が明らかになった。また、勉強方法に関しては、スマートフォン等を手元に置いて学習をしている生徒が多いが、インターネットを学習に活用している生徒もいることが分かった。

今後は、学校ではなく、家庭で学習する習慣を身につけさせる方策を模索していきたい。

### 〈教育情報〉～情報セキュリティの向上を目指して～

#### ○ 情報機器を安全に運用する。

教員に対して、流行しているコンピュータウィルスを例に挙げて注意喚起を行うとともに、情報機器の扱いに関して現職研修を行った。また、定期的にネットワーク上の電子データの点検などを適正に行い、校内のネットワークを問題なく運営した。生徒用パソコンについても、パソコン教室の使用管理簿を作成するなどし、管理を強化した。

今後はさらに教員および生徒に情報モラルについての研修・教育の機会を増やしていきたい。

### 〈進路指導〉～夢の実現を目指して～

#### ○ キャリア教育や面接試験指導を充実させ、地元企業や大学等、地域と連携して人材を育成する。

3年生の就職試験受験者及び推薦入試受験者全員に対し、社会人として必要とされるマナーやコミュニケーション能力の向上を目指し全職員による徹底した面接指導を行った。個人により差があるが効果が確実に現れている。今後も生徒の個性を見極め、きめ細かで効果的な指導方法を模索していく。

1、2年生においては外部講師を招いて進路講演会を行い、進路実現に向けての意識の向上を図ると共に、コミュニケーション能力の必要性を説いた。今後も高校3年間を通して継続して指導していきたい。

### 〈生徒指導〉～基本的な生活習慣の確立を目指して～

- けじめある生活を送れるようにさせる。
- 命の大切さを教え、交通ルールを遵守させる。
- いじめの未然防止と、早期発見に努める。

けじめある生活を送る指導として、遅刻をしないこと、身だしなみを整えることを徹底してきた。遅刻に関しては始業5分前指導（正門遅刻指導）を徹底し、遅刻が多い生徒は、面接指導、反省文、また、慣れるまでの早朝登校などを行った。身だしなみは全体的によく整ってきた。今後も身だしなみがくずれぬ前に指導していきたい。交通安全指導はゼロの日の立番を設け、職員をはじめ保護者の方にも協力を仰ぎ指導した。いじめに関しては年3回のアンケートを通していじめに関する意識を高め、早期対応に努めることができた。

### 〈生徒会〉～生徒会活動の充実を目指して～

- 学校生活（HR活動、生徒会活動、部活動）において、生徒が自ら考え積極的に活動する学校を目指す。

生徒会執行役員を中心に、文化祭での階段アートや巨大ポスター、エコキャップ回収、学校生活紹介ポスター作成、表彰補助など、生徒自らが考案した新たな企画を多く実施した。また、文化祭、体育大会、クラスマッチ、ボランティア活動では、自ら積極的に参加する姿が見られた。今後も、生徒会執行役員のみならず、多くの生徒からの意見を反映しながら、主体的な活動を進めていくとともに、家庭や地域にも活動の様子を発信していきたい。

### 〈PTA活動〉～PTAの充実を目指して～

- PTA活動において、PTA理事を中心とした活動体制を確立する。

学校祭のPTA企画では昨年度よりも早めに準備を始め、また、それぞれの役割分担をしっかりと決めることで、当日、円滑に運営することができた。PTA関連の各行事において、今まで以上の協力体制が取れた。

今後、生徒数の減少に伴い、PTA理事が減少していく。そのことを踏まえて、組織の合理化や行事の見直しなどが課題となる。持続可能なPTA組織のあり方の模索が求められる。

### 〈防災学習〉～防災学習の充実を目指して～

- 防災体制を見直す。

本年度はより現実的な設定の下に防災学習を行ってきた。たとえば、けが等で動けなくなった生徒を設定したり、避難経路上に障害物を置いたりすることで、実際の現場で起きうるであろう問題を各教員や生徒から挙げてもらった。様々な意見を頂き、避難経路や避難方法の変更の必要性や臨機応変な対応の重要性が浮き彫りになってきた。より効果的な防災学習ならびに避難方法を次年度以降も引き続き、模索していきたい。

### 〈学校保健〉～落ち着いた学ぶことのできる教育環境を目指して～

- 生徒が落ち着いた学ぶことのできる学習環境の充実に努める。

校内美化・ゴミの減量化に対する生徒の意識が高まってきており、清掃の取り組み状況もよい。今後もさらに環境美化に力を注いでいきたい。

朝の健康観察では、生徒と教員がコミュニケーションをとり、個々の生徒の健康状態を確認している。その後、必要に応じて、相談担当の教員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門スタッフと連携して、保健指導や相談指導を実施している。また、要望がある時には保護者との面談も行った。

### 〈図書館活動〉～読書活動の充実を目指して～

- 生徒の知性や人間性を育むため、図書館利用や朝の読書活動を充実させる。

朝の読書により、落ち着いた雰囲気の中で学校生活を始めることができた。図書館利用者数は減ったものの、貸出冊数は増加している。教職員による呼びかけや授業での使用が功を奏したようだ。今年度から導入した英字新聞やその他の新聞、雑誌等を読みに来館する生徒もおり、その生徒たちが書籍にも興味を持てるよう、図書委員による展示や広報活動をさらに充実させていきたい。また、PTA総会時に呼びかけた、保護者の方々への図書貸出開放も継続していきたい。

### 〈現職研修〉～教職員の資質向上を目指して～

- 各研修、業務の意義を踏まえ、円滑に実施できるよう努める。
- 多忙化解消に向けて、ワークライフバランスを意識した職場環境整備に努める。

現職研修・基本研修では、多方面から協力を得て円滑に行うことができた。授業参観（第2回）には中学校の先生方にも参観していただき、好評であった。来年度も継続していきたい。

多忙化解消については様々な働きかけがあるが、いまだ十分とは言えない。今後ともワークライフバランスを意識した環境整備・研修ができるよう検討していきたい。

豊橋西高校のホームページを御覧ください。  
(<http://www.toyohashinishi-h.aichi-c.ed.jp/>)  
学校行事の予定、活動の様子等を紹介しています。